

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年12月1日(2011.12.1)

【公開番号】特開2011-182457(P2011-182457A)

【公開日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-037

【出願番号】特願2011-112585(P2011-112585)

【国際特許分類】

H 04 L 27/36 (2006.01)

【F I】

H 04 L 27/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月17日(2011.10.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたビット列であって、単一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信する受信手段と、

受信された前記ビット列を、前記単一の変調マッパを用いて復調する復調手段と、を有し、

少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、前記変調マッパにおけるI軸又はQ軸の正負判定のみによって判定できるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信装置。

【請求項2】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたビット列であって、単一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信する受信手段と、

受信された前記ビット列を、前記単一の変調マッパを用いて復調する復調手段と、を有し、

少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、前記変調マッパにおけるI軸及びQ軸の正負判定のみによって判定できるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信装置。

【請求項3】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたビット列であって、単一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信する受信手段と、

受信された前記ビット列を、前記単一の変調マッパを用いて復調する復調手段と、を有し、

前記変調マッパにおけるIQ平面上において、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたシンボル間の距離が最大となるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信装置。

【請求項 4】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたビット列であって、单一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信する受信手段と、

受信された前記ビット列を、前記单一の変調マッパを用いて復調する復調手段と、を有し、

前記変調マッパにおけるI Q平面上において、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたシンボル間のI軸方向又はQ軸方向の距離が最大となるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信装置。

【請求項 5】

前記受信手段は、少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、BPSKのコンスタレーションに配置された前記ビット列を受信する、請求項1又は3に記載の無線通信装置。

【請求項 6】

前記受信手段は、少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、QPSKのコンスタレーションに配置された前記ビット列を受信する、請求項2又は4に記載の無線通信装置。

【請求項 7】

前記受信手段は、少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、前記変調マッパにおいて、前記変調マッパの多値変調数よりも小さい多値変調数のコンスタレーションに配置された前記ビット列を受信する、

請求項1から6のいずれかに記載の無線通信装置。

【請求項 8】

前記受信手段は、16QAMによって変調された前記ビット列を受信する、請求項1から7のいずれかに記載の無線通信装置。

【請求項 9】

前記受信手段は、ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、下位1ビットが1に変換された前記ビット列を受信する、

請求項1から8のいずれかに記載の無線通信装置。

【請求項 10】

前記受信手段は、ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、下位2ビットが1に変換された前記ビット列を受信する、

請求項1から8のいずれかに記載の無線通信装置。

【請求項 11】

前記受信手段は、ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、下位3ビットが1に変換された前記ビット列を受信する、

請求項1から8のいずれかに記載の無線通信装置。

【請求項 12】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも下位1ビットが1または0に変換されたビット列であって、单一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信し、

受信された前記ビット列を、前記单一の変調マッパを用いて復調する、

無線通信方法であって、

少なくとも下位1ビットが1または0に変換された前記少なくとも一つのシンボルが、前記変調マッパにおけるI軸又はQ軸の正負判定のみによって判定できるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信方法。

【請求項 13】

ビット列のうち少なくとも一つのシンボルを構成する複数のビットのうち、少なくとも

下位 1 ビットが 1 または 0 に変換されたビット列であって、单一の変調マッパを用いて変調されたビット列を受信し、

受信された前記ビット列を、前記单一の変調マッパを用いて復調する、

無線通信方法であって、

前記変調マッパにおける I Q 平面上において、少なくとも下位 1 ビットが 1 または 0 に変換されたシンボル間の距離が最大となるように、前記ビット列が変調されている、

無線通信方法。